

予算決算

一般会計

議案第77号

令和元年度松前町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算それぞれ1億9042万8000円を追加し、総額を114億1649万円とする。

◎総務部所管 (P5参照)

質疑なし

◎産業建設部所管

問 農地集積推進事業で交付する10アールあたり1万5000円の根拠は。

答 国から示される単価であり、全国共通である。

問 町単独土地改良事業で行う各工事の地元負担金はいくらか。

答 事業費の40%である。

問 JR車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業の自由通路完成イベント

自由通路の完成イベントなど賑わい予算が

ト委託料の財源と内容は。

答 財源は、公益財団法人愛媛県市町振興協会からの助成金12万円と、一般財源188万円。

完成イベントの内容は、地域を盛り上げる賑わいの創出を目的として、地元神崎・出作の両区長に依頼し、獅子舞の披露、商工会、松前町生活研究グループなどの物品や地域の特産品の販売などを考えている。

意見

イベント内容を他の地区から聞かれた場合、回答しなければならぬ。事業内容が決まれば教えていただきたい。

問 JR車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業の町道東176号線自由通路整備工事4329万6000円を減額し、幹線町道整備事業

の町道西古泉筒井線道路改築工事に振り替えた。町道東176号線自由通路整備工事では県費がついていたが、町道西古泉筒井線道路改築工事には県費がつかないのはなぜか。

答 JR車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業は、国費55%、県費22.5%の補助事業だ。町道西古泉筒井線道路改築工事は、県費補助の対象工事ではないため県費がつかない。



完成した自由通路

◎保健福祉部所管

問 自立支援給付、障がい児通所給付及び認定こども園等保育が利用者数増により追加計上しているが、各事業で前年度より何名増えたか。

答 自立支援給付は延べ215名、障がい児通所給付は延べ84名、認定こども園は37名。

また、乳幼児紙おむつ購入助成費の追加は、10月1日からの消費税増税前に多めに購入する方が増えたため

補正で計上が必要となった。

問 認定こども園等保育事業の一般財源が、1267万2000円減額となった理由は。

答 子ども・子育て支援臨時交付金の組み替えと、国費と県費が増額となったため、一般財源がマイナスとなった。

問 徳丸地区のコミュニティ施設整備事業費補助金からどのような遊具を購入する予定か。

答 すべり台をメインとした総合遊具と、スプリング付きの遊具だ。



◎教育委員会所管

問 小中学校への空調設備設置による電気代増加のため、光熱水費を計上したとのことだ。太陽光パネルを設置している学校も、この程度の電気代が必要になるのか。

答 電気代は、太陽光で発電して使用した分を差し引いた金額となっている。夏場のエアコン使用による増加額を基本に算定し、冬場のエアコン使用を見込み計上したものである。

問 町内の長期滞在ができる施設や、「民泊」についての考えはないのか。

答 ホッケー普及事業として、交流試合「まさきカップ」を行っている。1泊2日の予定で開催し、宿泊は伊予市・松山市を宿泊予定地としている。「民泊」については、今後、町民の皆さんの声や意見を聞きながら、調査を行っていきたい。